

博物館などの施設で提供される文化へのアクセシビリティの向上をナビレンスがお手伝いします

ナビレンスのタグは、博物館などの施設を訪れた全ての人と施設への関わり方を変えることで、アクセシビリティを向上させ、施設で提供される文化により親しんでいただくのに役立ちます。

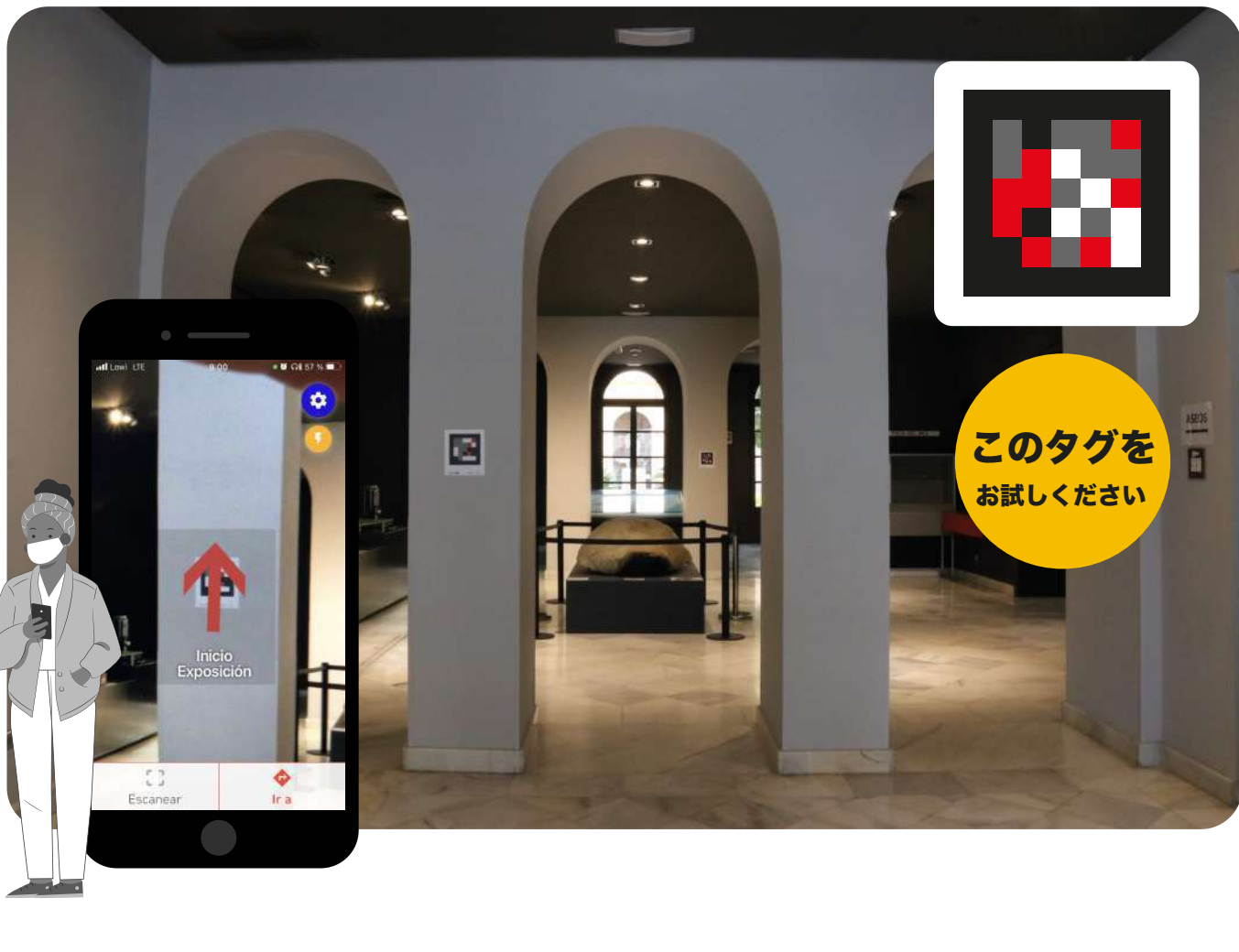
施設は、見学ルート、展示室、展示物の案内のみならず、ユーザーにアクセスしやすく、充実した体験を提供するのにナビレンスを利用できます。

施設内でのガイド案内

視覚に不自由のある人は、施設内の設備、方向をナビレンスの音声ガイダンスで理解することができます。ナビレンスのタグはユーザーのいる空間や周囲に何があるのをお知らせし、タグのある位置まで正確にガイドします。



その他の全てのユーザーには、ナビレンスGOの画面に現れる拡張現実技術を使用した矢印が施設内をガイドします。この矢印は、ユーザーが選択した目的地に向かっていつでも方向を案内します。



場所に応じたアクセスしやすいコンテンツ情報の提供

ナビレンスのタグは、いかなる展示物や空間に存在する標識をユーザーがアクセスできる情報として提供します。視覚に不自由のあるユーザーは、展示ケースや展示室、作品に関する情報を音声ガイドで得られます。



ユニバーサルで包括的な案内サイン 1つのタグで全ての人に。

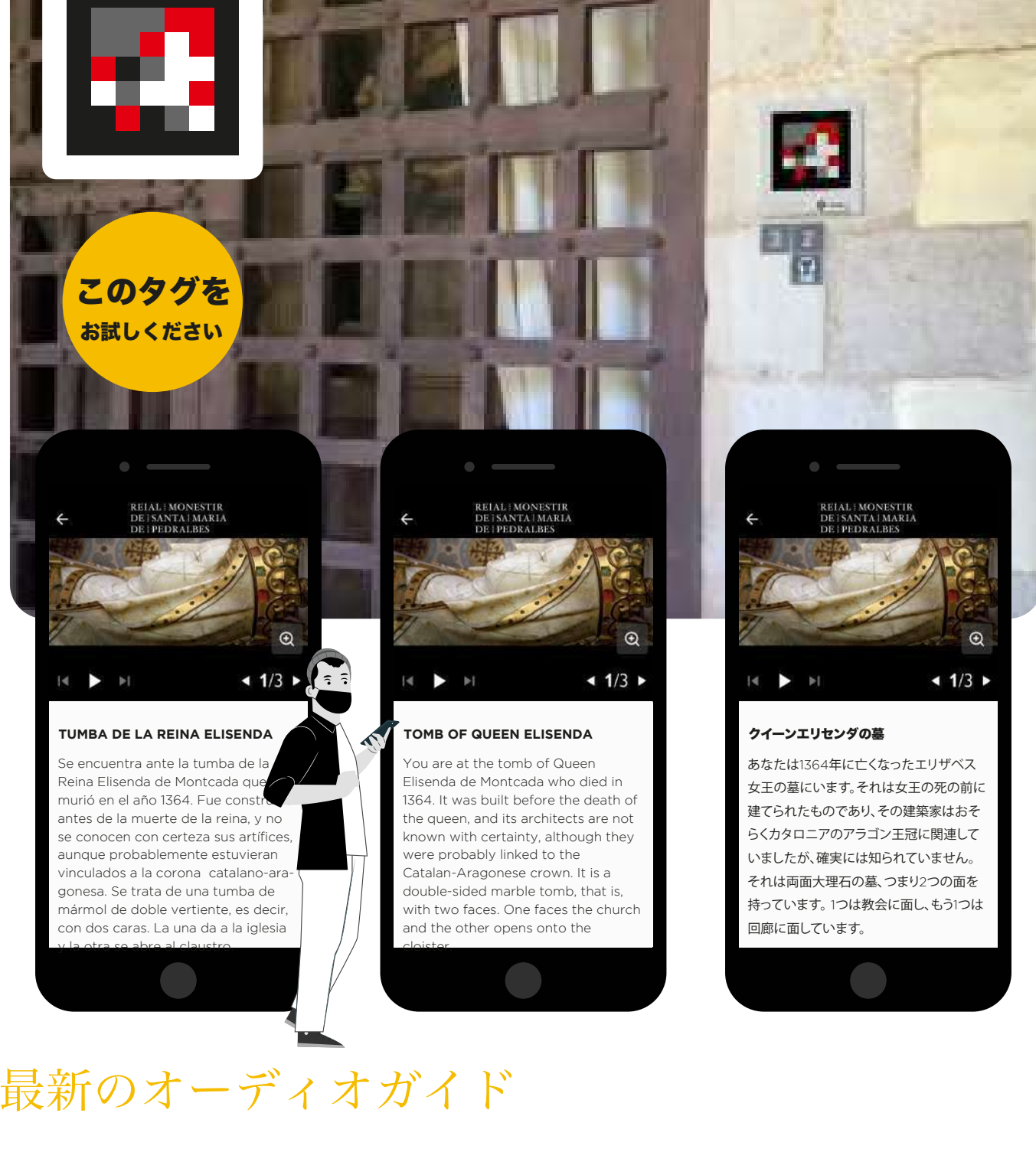
ナビレンスはユーザーのニーズに応じた方法で情報が提供できます。同じタグを読んでも、コンテンツをどのように受け取るかはユーザーの選択次第です。オーディオガイド、マルチメディア・インフォメーション、手話ビデオ、ピクトグラム、簡易テキスト、またはキッズ向け教育ビデオなど。

ユニバーサルなアクセシビリティを支援するタグを使用することで、空間やコンテンツ情報を全ての人が同じように使えるようになります。ナビレンスは「全ての人」に向けたソリューションです。



言語バリアフリー 全てのツーリストに向けて

ナビレンスはユーザーのスマートフォンで設定されている言語に応じて、タグのコンテンツを3つの異なる言語でお知らせします。施設内の情報や文化の案内を様々な言語の人々に向けて提供できるため、他言語を使用する観光客にとってもアクセスしやすい観光体験を提供することができます。



最新のオーディオガイド

一度設置したタグを付け替えることなく、いつでもタグのコンテンツを作成、変更、削除することが可能。

ユーザーのスマートフォンを施設訪問の際のオーディオガイドとして使用できるため、ハードウェアの導入コストを削減。また、ユーザー間でのデバイスなどの共有を回避。

常に最新の情報を様々な方法で容易に提供可能。

あらゆる展示物に関して、データシート、写真、ビデオ、ウェブラックなどを用いて豊富な情報として提供。

通常、オーディオガイドのコンテンツなどが設定されない特別展などの一時的な展示品に関する情報を提供。

33言語で全ての情報をお知らせ。

